

令和5年度 第2回 豊田市猿投台地域会議 会議録

開催日時	令和5年5月18日(木)	開会	閉会
		午後7時	午後8時20分
会場	猿投台交流館1階 多目的ホール		
出席者	地域会議委員：19人		
	会長：宇野 晃	副会長：近藤 鈴男	
	委員：生田 隆広	伊藤 昌明	岡本 正巳 河合 好金
	呉山 永石	清水 有樹	須藤 尊久 塚田 芳司
	塚本 政幸	中尾 秀行	丹羽 知恵子 原田 千枝美
	伴 耕治	藤井 修	藤中 佐織 本多 謙二
	山口 五郎		
欠席者	1名(伊藤 正史)		
傍聴者	0名		
事務局	猿投支所：広瀬支所長、太田副支所長、古橋主査		
内容	1. 豊田市民の誓い(唱和) 2. 会長あいさつ 3. わくわく事業現場確認について 4. 新たな提言に向けた取組について 5. 事務連絡		

■議事(要約)

3 わくわく事業現場確認

団体訪問のグループ分けについて説明

→結論：異議なし、承認

各グループで訪問日時等の調整を実施

4 新たな提言に向けた取組

事務局より以下資料に基づいて説明

- ・年間スケジュール(資料3頁)
- ・提言、諮問答申の流れ(資料4頁)
- ・昨年度のまとめ・振り返り(資料5頁～8頁)
- ・提言書イメージの提示、説明(資料9頁)
- ・提言書の骨子となる今後行うべき取組について、具体的に検討を進めるため、「取組内容検討ワークシート」(資料10頁)を用いてグループワークを実施

●協議した内容について各班から発表

1班：交流イベントとして、自治区対抗の運動会や防災訓練を行う。道の駅に体験広場を作る、盆踊りや産直などを行うことで、特定の人だけではなく様々な人が交流できる場所とする。

2班：お年寄りから子供まで参加できる地域のふれあい祭り。

みんなができることは何かを考え、軽トラ市や青空市場、芸術発表やワークショップなどを自治区合同で行う。

3班：お年寄りなど、おいでん花火を見に行けない人がいることから、地域で花火大会を開催する。

花火大会と防災訓練を組み合わせたイベントを行う。担い手は各コミュニティとする。いつ起こるか分からない災害に備えて、安全面を考慮しながら夜間に訓練を行う。

5 事務連絡

ラリージャパンについて説明

地域自治システムのパンフレット、猿投台地域会議だより6月号を配付

(次回の予定)

日時：令和5年6月15日（木） 午後7時から

場所：猿投台交流館1階 多目的ホール

内容：新たな提言に向けた取組の協議